【技術評価基準表】

	24 32 41 50 34 32 41 50 32 41 50 32 41 50 32 41 50 32 41 50 32 41 50 32 41 50	6
議構不適性を	32 41 50 50 513 16 24 32 41 50 513 6143 16 24 32 41 50 5143 16 24 32 41 50 5143	6
(必須上でいるい) ・	### ##################################	6
(多全、満たしていない (3)水果火大きく認め (3)水果火大きく認め (3)水果火大きく認め (3)水果火大きく認め (3)水果火水のあられる (3)水果火水のあられる (3)水果火水のあられる (3)水果火水のあられる (3)水果火水のあれる (3)水果火水のかれる (3)水果火水のかれる (3)水果火水のかれる (3)水果火水のかれる (3)水果火水のかれる (3)水果火水のかれる (3)水果火水を)である (3)水果火水を)である (3)水果火水を)である (3)水果火水を)である (3)水果火水を)であめる (4)水果火水を)であめる (4)水果火水を)であめる (5)水果火水ののかれる (5)水果火水ののかれる (6)水果火水ののかれる (6)水果火水ののかれる (6)水果火水ののかれる (6)水果火水ののかれる (6)水果火水ののかれる (6)水果火水ののかれる (6)水果火水ののかれる (6)水果火水ののかれる (6)水果が成かられる (6)水果火水ののかれる (6)水果が成かられる (6)水果が成かれる (6)水果が成かられる (6)水	\$\int 0 \\ 0 \\ 0 \\ 0 \\ 0 \\ 0 \\ 0 \\ 0	6
(記須) - 変定及び返戻の発生を防止、削減するための取組の方針や具体的な対策 - 金度を開起度である - 金原産と同程度である - 金原産と同程度である - 金倉・満たしていない - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10 6 2 4 3 2 4 1 5 0 6 2 4 3 2 4 1 5 0 6 2 4 6 2 4 7 3 2 7 4 1 7 5 0 7 7 8 7 8 9 7 8	6
(②) (②) (②) (②) (②) (②) (②) (②) (②) (②)	24 32 41 50 16 24 32 41 50 16 24 32 41 50 16 24 32 41 50 16	6
接達と回程度である (金牌学以下である (金牌学以下である (金)	32 41 50 16 24 32 41 50 16 24 32 41 50	6
・ ・	41 50 24 32 41 50 24 32 41 50 41 50 41 50	6
②金く満たしていない ①効果が大き、認めら ②効果が表もである ②を、満たしていない ①が果が大き、認めら ②が果がと明和度である ③を、満たしていない ②が果がとめられる ③を、満たしていない ②が果がといるれる ③を、満たしていない ②が果がとめられる ③を、満たしていない ②が果がたき、認めら ②が果がといる。 ②をく満たしていない ②が果がたき、認めら ②が果がたき、認めら ②が果があられる ③標準以下である ③全く満たしていない ①が果が大き、認めら ②が果が認められる ③標準以下である ③全く満たしていない ①が果が大き、認めら ②効果が認められる ③標準以下である ③全く満たしていない ①が果がたき、認めら ②効果が認められる ③標準以下である ③全く満たしていない ②効果が認められる ③標準以下である ③全く満たしていない ②が果が応められる ③標準以下である ⑤全く満たしていない ①が果が大き、認めら ②が果が認められる ③標準以下である ⑤全く満たしていない ②が果が洗む。 ②を標準以下である ⑤全く満たしていない ①が果がたき、認めら ②が果が認められる ③にはいている。 ②が見をが認められる ③にはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいていない ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいていない ②をはいている。 ③をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ③をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ②をはいている。 ③をはいている。 ②をはいている。 ③をはいている。 ③をはいる。 ③をはいるる。 ③をはいるる。 ③をはいるる。 ③をはいるる。 ③をはいるる。 ③をはいるる。 ③を	\$ \$0\$ \$ \$16\$ \$ \$24\$ \$ \$32\$ \$ \$41\$ \$ \$50\$ \$ \$16\$ \$ \$24\$ \$ \$32\$ \$ \$41\$ \$ \$50\$ \$ \$16\$ \$ \$24\$ \$ \$32\$ \$ \$41\$ \$ \$50\$ \$ \$16\$ \$ \$24\$ \$ \$32\$ \$ \$41\$ \$ \$50\$ \$ \$16\$ \$ \$24\$ \$ \$32\$ \$ \$41\$ \$ \$50\$ \$ \$16\$ \$ \$	
(アクリング (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)	10 6 2 4 3 2 4 1 5 0 2 4 3 2 4 1 5 0 4 1 5 0 4 1 5 0 6 1 6	
表収金発生防止への取組の方針や具体的な対策 ②効果が認められる ③標準と同程度である ⑤字く満たしていない ①効果が大きく認めら ②効果が認められる ②効果が認められる ③原準と同程度である ⑥字と同程度である ⑥字と同程度である ⑥字と同程度である ⑥字と同程度である ⑥字と同程度である ⑥字と満たしていない ②効果が認められる ②効果が認められる ②効果が認められる ②効果が認められる ②機準以下である ⑥全く満たしていない ②効果が認められる ②機準以下である ⑥全く満たしていない ②効果が認められる ③機準と同程度である ⑥全く満たしていない ②効果が決らも認めら ②効果が決らも認めら ②効果が決らも認めら ②効果が決らも必要が認められる ③機準以下である ⑥全く満たしていない ①かまが良いのよる ②機準以下である ⑤全く満たしていない ②か果が高められる ②機準以下である ⑤全く満たしていない ②非正に対する元度である ②字を注意はないない ②字を注意はないない ②定と、満たしていない ②定定と、「記さいない」 ②定定と、「記さいない」 ②定と、「記さいない」 ②定と、「記さいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	24 32 41 50 50 513 16 24 32 41 50	
東収金発生防止への取組の方針や具体的な対策	32 41 50 45 43 24 32 41 50	
接営支援 診療検酬改定、各種公費負担制度改定に伴う影響評価と病院への情報提供 (3) 原準と同程度である (4) 原準以下である (3) 原準と同程度である (4) 原準以下である (4) 原準と同程度である (4) 原準と同程度である (4) 原準以下である (5) 全く満たしていない (2) 効果が求きく認めら (2) 効果が大きく認めら (2) 効果が大きく認めら (2) 効果が大きく認めら (2) の別果が大きく認めら (3) 原準と同程度である (4) 原準以下である (5) 全く満たしていない (4) 原準以下である (5) 全く満たしていない (5) 原準 (2) 専任 (3) 左記以外 (4) 原業 (4) 原準 (4) 原準 (4) 原準 (4) 原業 (4)	41 50 24 32 41 50 243 032	
接営支援 診療報酬改定、各種公費負担制度改定に伴う影響評価と病院への情報提供 (3) 効果が大きく認めら (2) 効果が改められる (3) 標準と同程度である (6) 優準以下である (6) 優全く満たしていない (1) 効果が大きく認めら (2) 効果が残められる (3) 標準と同程度である (6) 優美以下である (6) 優美以下である (6) 優美以下である (6) 優美と同程度である (6) 優美とである (6) 優美とにないない (1) 効果が大きく認めら (2) 効果があめられる (3) 標準と同程度である (6) 優美以下である (6) 優美以下である (6) 優美以下である (6) 優美以下である (6) 優美以下である (6) 優美以下である (6) 優美とにないない (7) 効果が大きく認めら (7) 効果が大きく認めら (7) 効果があめられる (7) 原業と同程度である (8) 優美としていない (8) 事徒 (2) 事任 (3) 左記以外 (1) 元足している (2) 未充足である (3) に対している (2) 未充足である (3) に対している (3) 表記以外 (3) をおいる (4) の配置 (4) の配置 (4) の配置 (5) を持ち時間に対する充足度合い (5) を持ち時間に対する充足度合い (6) を持ち時間に対する充足度合い (6) を持ち時間に対する充足度合い (6) を持ち時間に対する充足度合い (6) である (6) を持ち時間に対する充足度合い (6) を持ち時間に対する表別を持ち時間に対する表別を持ち時間に対する表別を持ちませた。(6) を持ち時間に対する表別を持ちませた。(6) を持ち時間に対する表別を持ちませた。(6) を持ち時間に対する表別を持ちませた。(6) を持ち時間に対する表別を持ちませた。(6) を持ちませた。(6) を持ちませために対する表別を持ちませために対する表別を持ちませために対する表別を持ちませた。(6) を持ちませために対する表別を表別を持ちませために対する表別を持ちませために対する表別を表別を持ちませために対する表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	\$ 0 0 0 1 6 0 0 4 0 0 0 1 6 0 0 0 1 6 0 0 1 6 0 0 1 6 0 0 1 6 0 0 1 6 0 0 1 6 0 0 1 6 0 0 1 6 0 0 1 6	
接営支援 診療報酬改定、各種公費負担制度改定に伴う影響評価と病院への情報提供 (2)効果が認められる (3) 標準と同程度である (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	10 6 2 4 3 2 4 1 5 0 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	
経営支援 診療報酬改定、各種公費負担制度改定に伴う影響評価と病院への情報提供 ②効果が認められる ③標準と同程度である ⑤全く満たしていない ①効果が大きく認めら ②効果が認められる ③標準と同程度である ②機準以下である ⑤全く満たしていない ①効果が大きく認めら ②効果が認められる 3 標準と同程度である ④標準以下である ⑥全く満たしていない ①効果が大きく認めら ②効果が認められる 3 標準と同程度である ④標準以下である ⑥全く満たしていない ①効果がためられる 3 標準と同程度である ②機準以下である ⑥全く満たしていない ②素が認められる 3 標準と同程度である 4 標準以下である ⑥全く満たしていない ①事従 ②専任 3 左記以外 人員配置計画 標準的人員配置計画に対する充足度合い ①充足している ②未充足である ①かまたとである ①かまたとである ②未充足である ②素を記り外 ②の配置 4 標準的人員配置計画に対する充足度合い ②未充足である ②素を記り外 ②の配置 ②の配置 ②の配置 ②の配置 ②の配置 ③素部 ③7割以下 ②企体:年2回 優別:毎月10 ②の配置 ③全体:年2回 優別:毎月10 ②全体:年2回 優別:毎月10 ○全体:年2回 優別:日程は、2000 ○全体:日本は、2000 ○全体:日	24 32 41 50 ata 16	
接営支援 診療報酬改定、各種公費負担制度改定に伴う影響評価と病院への情報提供 ③ 標準と同程度である ④ 標準以下である ⑤全く満たしていない ① 効果が大きく認めら ② 効果が認められる ③ 標準と同程度である ④ 標準以下である ⑥ 金く満たしていない ① 効果が大きく認めら ② 効果が認められる ④ 標準以下である ⑥ 金く満たしていない ① 効果が大きく認めら ② 効果が認められる ④ 標準以下である ⑥ 金く満たしていない ② 効果が認められる ④ 標準と同程度である ④ 標準と同程度である ④ である ⑥ 金く満たしていない ② 効果が認められる ④ 標準と同程度である ④ 標準と同程度である ④ 標準と同程度である ④ 標準と同程を応える ● 標準と同程を応える ● 標準と同程を応える ● である ⑥ 金く満たしていない ② 専任 ③ 左記以外	32 41 50	
・	41 50 th3 (16	_
(家全く満たしていない ①効果が大きく認めら ②効果が認められる ③標準と同程度である ④標準以下である ⑤全く満たしていない ①効果が表と同程度である ⑤集準と同程度である ⑥全く満たしていない ②効果が認められる ③標準と同程度である ⑥全く満たしていない ②効果が認められる ③標準以下である ⑥全く満たしていない ②療性と同程度である ⑥全く満たしていない ①専従 ②専任 ③左記以外 ②・ ②・ ○・ ○・ ○・ ○・ ○・ ○・ ○・ ○・ ○・ ○・ ○・ ○・ ○・	⑤0かれる①6	6
・	oれる ①6	
接着サービス 会計等の待ち時間における利用者の精神的ストレスを緩和する方策 (2)効果が認められる (3)標準と同程度である (4)標準以下である (5)全く満たしていない (1)効果が大きく認めら (2)効果が認められる (3)標準と同程度である (4)機準以下である (3)標準と同程度である (4)機準以下である (5)全く満たしていない (1)事従 (2)専任 (3)左記以外 (2)専任 (3)左記以外 (1)の割 (2)未充足である (2)未充足である (2)未充足である (3)を入院会計関連業務、外来会計関連業務における有資格者 (6)療報酬請求事務) の配置 (3)8割 (4)7割以下 (4)全体:年2回 個別:毎月1回 (5)年の回数 (4)日本には、(5)年の回数 (4)日本には、(5)年の回数 (4)日本には、(5)年の回数 (4)日本には、(5)年本には、(5)		
患者サービス 会計等の待ち時間における利用者の精神的ストレスを緩和する方策 ③標準と同程度である ④標準以下である ⑤全く満たしていない ①効果が大きく認めら ②効果が認められる ③標準と同程度である ④標準以下である ⑥全く満たしていない ①募集が表していない ①事従 ②専任 ③左記以外 ①事従 ②専任 ③左記以外 ①事任 ③左記以外 ①表足している ②未充足である ① 10割 ②字た足である ②を計関連業務、外来会計関連業務における有資格者(診療報酬請求事務) ②9割 ③8割 ④7割以下 ②を体理 ②を体理 ②を体理 ②を体理 ②をは ③をは ②をは ③をは ③をは ②をは ②をは ②をは ③をは ④をは ③をは ③をは ③をは ④をは	24	
技術	,	
技術	3 2	6
技	41	
技術	⑤ 0	
技術		
苦情、要望に対する一次対応の基本方針及び具体的な対応方法 ③標準と同程度である ④標準以下である ⑤全く満たしていない ①専従 ②専任 ③左記以外 ①充足している ②未充足である ① 1 の 1 の 2 の 2 の 2 の 3 の 3 の 3 の 3 の 3 の 3 の 3	24	
(金属) (金属) (金属) (金属) (金属) (金属) (金属) (金属)		6
評価点 (5)全く満たしていない (1)専従 ②専任 (3)左記以外 (3)左記以外 人員配置計画 標準的人員配置計画に対する充足度合い (1)方足している。②未充足である ②未充足である (1)10割 入院会計関連業務、外来会計関連業務における有資格者(診療報酬請求事務)の配置 (3)8割 ④7割以下 (4)7割以下 ②全体:年2回 個別:毎月1日	41	
(価) 点 業務実施体制 統括責任者 統括責任者の業務形態 ②専任 ③ 方記以外 ②専任 ③ 方記以外 ① 充足している ② 未充足である ② 未充足である ② 未充足である ② 未充足である ② ま充足である ① 10割 入院会計関連業務、外来会計関連業務における有資格者(診療報酬請求事務) ② 9割 ③ 8割 ④ 7割以下 ② 全体研修の回数 何別研修の回数 ② 2年12回 個別:毎月16日 ※ 第12年12日 個別:毎月16日 ※ 第2年12日 個別:毎日 ※ 第2年12日 第2年12日 個別:毎日 ※ 第2年12日 個別:毎日 ※ 第2年12日 第2年12		
 業務実施体制 統括責任者 統括責任者の業務形態 ②専任 ③左記以外 人員配置計画 標準的人員配置計画に対する充足度合い ①充足している ②未充足である ①10割 ②9割 ③8割 ④7割以下 教育体制 ②存体:年2回 個別:毎月1日		
②左記以外 ①充足している ②未充足である ②未充足である ②未充足である ②10割 ②9割 ③8割 ④7割以下 ②全体:年2回 個別:毎月1回 ②全体:年2回 個別:毎月1回 ②全体:年2回 個別:毎月1回 ②を体:年2回 個別:毎月1回 ③を体:年2回 個別:毎月1回 ②を体:年2回 個別:毎月1回 ②を体:年2回 個別:毎月1回 ②を体:年2回 個別:毎月1回 ②を体:年2回 個別:毎月1回 ②を体:年2回 個別:毎月1回 ③を使:年2回 個別:毎月1回 ②を使:年2回 個別:毎月1回 ③を使:日本 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	①3	
人員配置計画 標準的人員配置計画に対する充足度合い	21	3
大員配置計画 標準的人員配置計画に対する充足度合い ②未充足である ①10割 ②10割 ②9割 ③8割 ④7割以下 ②全体:年2回 個別:毎月1回 ②全体:年2回 個別:毎月1回 ②全体:年2回 個別:毎月1回 ②全体:年2回 個別:毎月1回 ③2年:年2回 個別:毎月1回 ③2年:年2回 個別:毎月1回 ③2年:年2回 個別:毎月1回 ③2年:年2回 個別:毎月1回 ○2本:年2回 個別:毎月1回 ○2本:年2回 個別:毎月1回 ○2本:年2回 個別:毎月1回 ○3を付金	③ 0	
②未充足である ①10割 入院会計関連業務、外来会計関連業務における有資格者(診療報酬請求事務) の配置 ②8割 ③8割 ④7割以下 か育体制 か育体制 な会体研修の回数 の即数 の即数 の即数 のの関 のの関 のの関 のの関 のの関 のの の数 のの の の の の の の の の の の の の の の の の の の	1 5	_
入院会計関連業務、外来会計関連業務における有資格者(診療報酬請求事務) の配置 ②9割 ③8割 ④7割以下 か育体制 ・ 全体研修の回数 個別研修の回数 の回数	② 0	5
入院会計関連業務、外来会計関連業務における有資格者(診療報酬請求事務) の配置 ②9割 ③8割 ④7割以下 か育体制 ・ 全体研修の回数 個別研修の回数 の回数	1)5	
の配置	23	
(4)7割以下 (1)全体:年2回 個別:毎月1回 (1)全体:年2回 個別:毎月1回	31	5
教育体制 全体研修の回数 個別研修の回数 ①全体:年2回 個別:毎月1回	40	
┃		
②左記以外		1
	② 0	
研修内容 ①必須内容を網羅する	1 1	1
(「医療事務」「診療報酬」「患者サービス」「個人情報保護」は必須) ②一部のみ	②0	1
①有	11	
最新の医療事務情報等の共有の取り組み ②無	20	1
①有 非常時対応 大規模災害、新興感染症流行等の緊急時における独自の業務継続計画の策定 ②	1 1	1
②無	② 0	
①3社以上	13	
入札者の履行能力 業務実績 400床以上のDPC対象病院における医療事務委託の受託実績 ②2社	22	3
31社	31	
第三者認証 ISO9001(品質マネジメントシステム国際規格)の取得 ①有	① 2	2
②無	② 0	
①本店有	① 2	
地域貢献・地域精通度 市内本店企業 市内における本店、支店、営業所の有無 ②支店等有	21	2
③本支店無	30	
一		
A A		
評 経済的合理性 入札価格 入札価格 【1-(入札価格-調査基準価格)÷予定価格)×(価格点の配点)		40
点		
	総合評価点	₹ 100